

NAXA 後援アスタキサンチンセミナー要約

“The power of natural astaxanthin: understanding its whole-body benefits”

先週 2 月 23 日(木) (日本時間 2 月 24 日)に開催された NAXA (Natural Algae Astaxanthin Association)後援のオンラインセミナーは、天然薬物業界で最も著名な有識者の一人である Dr. Michael Murray, N.D.をスポークスパーソンとして迎え、大成功に終わりました。

セミナー終了間際には、アスタキサンチンとその機能性について、視聴者からも多くの質問を頂き、視聴者の皆さまの『何故?』に Dr. Murray 氏から直接返事を頂ける貴重な機会でした。

以下がセミナーの要約になります。

- 鮭は実は白身魚であり、フラミンゴも生まれた時は白色である。鮭やフラミンゴに鮮やかな赤色、ピンク色を与える成分がアスタキサンチンである。
- アスタキサンチンは特に 2004 年以降、本格的に研究されはじめ、抗酸化剤として、とても優れた効果を持つ。現代のライフスタイル、激しいスポーツ、バランスの整っていない食生活、空気汚染など様々な酸化要素に身を置く私たちにとってはとても重要な栄養素であり、全ての年代の人々は効果を期待できる。
- 天然アスタキサンチンは合成アスタキサンチンと比較し 20~60 倍抗酸化力に優れている。また、天然アスタキサンチンは米国にて 239 個もの **Structure/Function Claims** が可能。
- **BGG** のアスタキサンチンはオーガニック認証を受けているものである。(米国)
- 合成アスタキサンチンの安全性は立証されていると合成アスタキサンチンメーカーは報告しているが、その安全性は魚の飼料であり、ヒト向けの安全性ではない。ヒトへの健康効果が研究されている成分は天然アスタキサンチンのみである。

- 合成アスタキサンチンが(『自然と同一なアスタキサンチン』と合成アスタキサンチンメーカーは呼んでいるが)、市場に出回り始めた際に、ヘマトコッカス藻由来のアスタキサンチンの世界的メーカーが **NAXA** という第三者連盟を設立し、天然アスタキサンチンと合成アスタキサンチンの差別化を図っている。
- アスタキサンチンの保護する力によって、ヘマトコッカス藻の細胞は水や食料が無い環境、また極限な暑さや寒さの中でも **40** 年以上も生き延びる事が可能。
- アスタキサンチンはその構造上、細胞を保護する力にとっても優れており、細胞全体を守る事が可能。
- 天然アスタキサンチンは、様々な効果が研究されており、抗炎症、中枢神経保護作用(脳機能、眼の健康)、飲む日焼け止め、肌の健康、心肺機能の改善…などの分野にて、その優位性が立証されている。
- 天然アスタキサンチンには、様々なカロテノイドが含まれており、『カロテノイドカクテル』と呼べるであろう。その様々なカロテノイドが、相乗効果を生み出す役割を持ち、合成アスタキサンチンではその相乗効果は期待できない。
- 高品質なアスタキサンチンはヘマトコッカス藻由来のアスタキサンチンであり、**NAXA** のロゴマークがその指標になるであろう。
- アスタキサンチンに対して禁忌が報告された例は無い。

セミナーのより詳しい内容にご興味のある方は、下記の **URL** にて録画されたオンラインセミナーをご清聴下さい。

<http://event.on24.com/wcc/r/1365759/AE306D49466C036BFA10CFD643BAFD65>

以上